



平成 27 年 2 月 27 日

独立行政法人国立科学博物館

企画展「つくば蘭展」のご案内

国立科学博物館筑波実験植物園(園長 岩科 司)において、来る 3 月 15 日(日)から 3 月 22 日(日)まで、企画展「つくば蘭展」を開催いたします。

世界有数の野生ラン保存施設である筑波実験植物園の保有する「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約 200 点、協力団体の方々が丹精込めて育てた、普段見ることのできない最新の園芸品種などを約 300 点、計約 500 点を一般公開します。

また、今回のつくば蘭展では、太平洋に浮かぶ世界自然遺産・小笠原諸島で東京都レンジャーが撮影した、絶滅寸前に追い込まれているランの自生地の貴重な写真を紹介します。

さらに、メスバチに擬態した花を咲かせ、オスバチに花粉を媒介させるラン「ビーオーキッド」(Bee Orchid)を特別公開します。

つきましては、展示のオープンに先立ち、3 月 14 日(土)午後 1 時 30 分～2 時 30 分の間プレス内覧会を実施いたしますので、取材・記事の掲載など本企画展の広報に関して特段のご支援・ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

なお、参加をご希望の方は、別紙「返信用紙」にて 3 月 12 日(木)までにお知らせ下さい。

本件についての問合せ

独立行政法人 国立科学博物館

経営管理部研究推進・管理課研究活動広報担当：西田 幸男

担当研究員：遊川 知久(植物研究部 多様性解析・保全グループ長)

〒305-0005 茨城県つくば市天久保 4-1-1

TEL:029-851-5159 FAX:029-853-8998

E-mail: nishida@kahaku.go.jp

国立科学博物館HP

<http://www.kahaku.go.jp/>

国立科学博物館筑波実験植物園HP

<http://www.tbg.kahaku.go.jp/>

企画展「つくば蘭展」実施要項

1. 目 的 筑波実験植物園は、世界有数の野生ラン保存施設で、当園の「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約 200 点、さらには、協力団体の方々が育てた最新の園芸品種など約 300 点を一般公開する。
また、今回は小笠原諸島の自然と絶滅のおそれのある 16 種のランを紹介し、メスバチに擬態した花を咲かせるビーオーキッド(*Bee Orchid*)を特別公開する。
これらの事業をとおして、来園者の方々にはランの世界を楽しんでいただくとともに、多様な植物資源の活用と絶滅のおそれのある植物の保全について理解していただく。
2. 名 称 企画展「つくば蘭展」
3. 主 催 独立行政法人国立科学博物館筑波実験植物園
4. 協 力 つくば洋蘭会、水戸市植物公園蘭科協会、筑波大学農林技術センター、水戸市植物公園、神代植物公園植物多様性センター
5. 会 期 平成 27 年 3 月 15 日（日）～平成 27 年 3 月 22 日（日）計 8 日間
（会期中は休園なし）
6. 場 所 国立科学博物館筑波実験植物園教育棟、熱帯資源植物温室及び多目的温室、研修展示館

7. 展示構成

①筑波実験植物園の世界の野生ランコレクション公開

筑波実験植物園で系統保存している世界の野生ラン「つくばコレクション」から、開花中の貴重な野生種を約 200 点展示します。初めて公開する種類も多数あります。また、「ランの香りの体験コーナー」など、誰も知らないランの不思議な世界にご招待します。

②つくば洋蘭会と水戸市植物公園蘭科協会の展示

つくば洋蘭会と水戸市植物公園蘭科協会の会員が丹精込めて育てた最新の園芸品種、そして失われつつある貴重な古典品種を約 300 点展示します。園芸店では見ることのできない種類ばかりです。大温室のエキゾチックな雰囲気の中でお楽しみいただけます。

③写真展「世界自然遺産・小笠原諸島の自然とラン」

東京からはるか南へ 1,000km の太平洋に浮かぶ楽園・小笠原諸島は平成 23 年 6 月に世界自然遺産として登録されました。小笠原諸島には 18 種のラン科が自生していますが、16 種はすでに絶滅してしまったか、絶滅寸前に追い込まれています。小笠原諸島の自然保護に活躍する東京都レンジャーが撮影した、小笠原の自然とそこで生き抜くランが織りなすさまざまなシーンを紹介します。

④特別公開「ハチになった？ラン ビーオーキッド」（予定）

メスバチに擬態した花を咲かせて、オスバチに花粉を媒介させるラン「ビーオーキッド」(*Bee Orchid*) は、ダーウィンが進化の研究に使った植物のひとつです。日本で初めて、ビーオーキッドのさまざまな種を特別公開します。

8. 関連事業

①バックヤードツアー

a 日時及び担当者

平成 27 年 3 月 21 日（土）午後 1 時 30 分～2 時 30 分 鈴木 和浩（筑波実験植物園）

b 集合場所 当園研修展示館前

c 定員 15 名（電話予約制、先着順）

d 内容 植物園の重要な役割である保全の現場を特別公開します。

②講演会「小笠原諸島の自然とラン」

a 日時 平成 27 年 3 月 15 日（日）午前 9 時 30 分～11 時 40 分

b プログラム

午前 9 時 30 分～10 時 10 分 小笠原諸島の自然と植物

加藤 英寿（首都大学東京 牧野標本館）

午前 10 時 10 分～10 時 50 分 小笠原諸島の希少植物の保全

平井 一則（東京大学大学院理学系研究科附属植物園）

午前 10 時 50 分～11 時 休憩

午前 11 時～11 時 40 分 小笠原諸島のラン

川口 大朗（東京都レンジャー）

c 会場 当園研修展示館 3 階セミナー室

d 定員 50 名（事前予約不要、先着順）

e 内容 小笠原諸島の植物研究の第一人者の方々に、小笠原の植物の最新の情報をお話しいた
だきます。

③フォーラム みんなで学ぶラン作り

a 日時 平成 27 年 3 月 22 日（日）午前 10 時 30 分～12 時

b 会場 当園研修展示館 3 階セミナー室

c アドバイザー つくば洋蘭会会員

d 定員 50 名（事前予約不要、先着順）

e 内容 お育てのランがなぜうまく育たないのか、どうすれば咲くようになるか、ラン作りの
エキスパートがお客様と一緒に問題を解決します。

④ランの育て方 持ち込み相談コーナー

a 日時 平成 27 年 3 月 15 日（日）、21 日（土・祝）、22 日（日）

午前 10 時～12 時及び午後 1 時～3 時

b 会場 当園熱帯資源植物温室

c アドバイザー つくば洋蘭会会員

d 内容 つくば洋蘭会デスクで栽培相談を受け付けます。苗をお持ちいただいても結構です。

⑤モーニング・フォトタイム

a 日時 平成 27 年 3 月 16 日（月）～20 日（金）午前 9 時～10 時 30 分

b 内容 植物写真愛好家のため、三脚・一脚を使って撮影できる時間を設けました。

⑥オーキッド・ホスト

a 日時 平成 27 年 3 月 16 日（月）～20 日（金）午後 2 時～3 時

b 会場 当園多目的温室

c 案内役 遊川 知久、谷亀 高広、鈴木 和浩（筑波実験植物園）

b 内容 当園のランの担当者が栽培、研究、楽しみ方なんでもお話しします。

⑦ワークショップ「これからのラン保全」

a 日時 平成 27 年 3 月 15 日（日）午後 1 時～4 時 10 分

b プログラム

- | | |
|----------------------|--|
| 午後 1 時～1 時 30 分 | レブンアツモリソウ保全プロジェクトからの提言
河原 孝行（森林総合研究所） |
| 午後 1 時 30 分～1 時 55 分 | 自生地播種技術の現状と課題
辻田 有紀（佐賀大学農学部） |
| 午後 1 時 55 分～2 時 20 分 | 菌根菌相と実生のセーフサイトの解明
木下 晃彦（国立科学博物館植物研究部） |
| 午後 2 時 20 分～25 分 | 休憩 |
| 午後 2 時 25 分～2 時 50 分 | 菌根共生系の再構築
谷亀 高広（国立科学博物館植物研究部） |
| 午後 2 時 50 分～3 時 15 分 | 送粉共生系の解明
末次 健司（京都大学大学院人間・環境学研究科） |
| 午後 3 時 15 分～3 時 40 分 | シカ食害の影響と保全対策
手塚 賢至（屋久島生物多様性保全協議会） |
| 午後 3 時 40 分～3 時 50 分 | 休憩 |
| 午後 3 時 50 分～4 時 10 分 | 意見交換 |

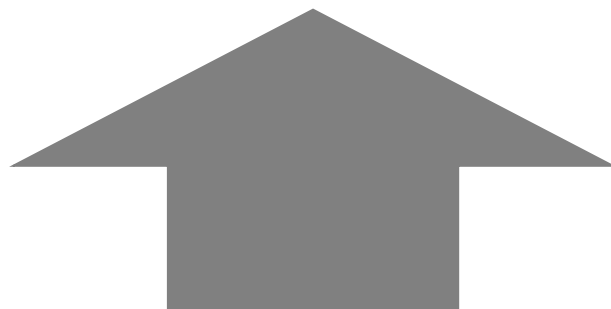
c 会場 当園研修展示館 3 階セミナー室

d 定員 50 名（事前予約不要、先着順）

e 内容 ここ数年、保全の技術は大きく進歩し、保全の取り組みも広がりを見せ始めています。一方、新たな問題も生まれています。ラン保全の課題と対策を、専門家とともにさまざまな角度から話し合います。

⑧平日限定来園プレゼント

つくば蘭展期間中の平日に本企画展のチラシ持参者に特別プレゼントを用意しております。



【 返 信 用 紙 】

F A X 番 号

< 0 2 9 - 8 5 3 - 8 9 9 8 >

国立科学博物館筑波実験植物園

「つくば蘭展」内覧会参加票

(平成 27 年 3 月 14 日 (土) 午後 1 時 30 分～2 時 30 分)

受付：午後 1 時 20 分 同園研修展示館 1 階ホール

参加をご希望される方は、下記項目にご記入の上、平成27年3月12日（木）までに F A X にてご返信いただければ幸いです。

お手数をおかけいたしますがよろしくお願い申し上げます。

貴社名 _____

貴メディア・所属部署名 _____

ご芳名 _____

連絡先

住所：〒 _____

TEL： _____ FAX： _____

メールアドレス： _____

備考 _____

★平日特典★

平日に
このチラシをご持参のお客様へ
プレゼントを用意しています。
(1日先着 300名様)

世界のランが
大集合

筑波実験植物園 野生ランコレクション展示

つくば蘭展

2015.3.15 | 日 | - 3.22 | 日 |

国立科学博物館 筑波実験植物園

〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1 TEL 029-851-5159 FAX 029-853-8998 <http://www.tbg.kahaku.go.jp/>
〈開園時間〉9時～16時30分(入園は16時まで) 〈入園料〉一般310円(20名以上の団体料金:210円) 高校生以下・65歳以上は無料
障害者手帳等をお持ちの方及びそれらの方々1名につき介護者1名無料

【協力】

つくば洋蘭会
水戸市植物公園蘭科協会
筑波大学農林技術センター
水戸市植物公園
神代植物公園植物多様性センター



国立科学博物館
National Museum of Nature and Science



これらん あれらん たぶんらん

世界有数の野生ランの保全施設、筑波実験植物園の「つくばコレクション」から、美しい花、珍しい花をおよそ 200 点公開します。また協力団体の方たちが丹精こめて育てた最新の園芸品種も多数展示。さらに今回は、世界自然遺産・小笠原諸島に咲く野生ランの貴重な写真を特別展示します。

展示

第1会場（熱帯資源植物温室）

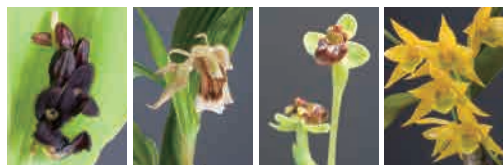
つくば洋蘭会 & 水戸市植物公園蘭科協会作品展示



大温室の風景と
色彩豊かなランがベストマッチ

第2会場（多目的温室）

筑波実験植物園 野生ランコレクション展示



香りを体験 ルーペで観察 つくば蘭展ならではの楽しみかたいろいろ

第3会場（研修展示館）

〈写真展〉 世界自然遺産・小笠原諸島の 自然とラン

東京から南へ 1,000km、太平洋に浮かぶ世界自然遺産・小笠原諸島には 18 種のラン科が自生しています。うち 16 種はすでに絶滅してしまったか、絶滅寸前に追い込まれています。小笠原の自然保護に活躍する東京都レンジャーが記録した、小笠原の自然とそこで生き抜くランが織りなすさまざまなシーンを紹介します。

関連企画

❖ ランの多様性と保全の日

講演会

小笠原諸島の自然とラン

3月15日【日】9:30～11:40

小笠原諸島の植物研究の第一人者の方々に、最新の情報をお話していただきます。

ワークショップ

これからのラン保全

3月15日【日】13:00～16:10

ラン保全の課題と対策を、専門家とともにさまざまな角度から話し合います。

詳しくは
植物園ホームページをごらんください。
<http://www.tb.g.kahaku.go.jp/event/2015/03orchid/>

定員:50名(先着順) 会場:第3会場(研修展示館3階)

参加方法:予約不要。当日会場にお越し下さい。

❖ フォーラム

みんなで学ぶラン作り

講師:つくば洋蘭会 会員

3月22日【日】10:30～12:00

お育てのランがどうすれば咲くようになるか、どしどし質問をぶつけてください。咲かない鉢もお持ちください。きっと来年からは花が咲きます。

定員:50名(先着順) 会場:第3会場(研修展示館3階)

参加方法:予約不要。当日会場にお越し下さい。

❖ バックヤードツアー

植物保全の現場

電話予約
TEL: 029-851-5159

講師:鈴木 和浩(国立科学博物館 筑波実験植物園)

3月21日【土】13:30～14:30

植物園の心臓部・バックヤードを特別公開します。

定員:15名(先着順) 集合:研修展示館前

参加方法:2月21日(土)9時から電話受付します。

❖ 栽培相談

ランの育て方・持ち込み相談コーナー

講師:つくば洋蘭会 会員

会期中の土日

10:00～12:00/13:00～15:00

会場:第1会場(熱帯資源植物温室)

参加方法:予約不要。当日会場にお越し下さい。

❖ 販売

ラン鉢植え・オリジナルグッズコーナー

会期中毎日

会場:教育棟

ホット&スイーツ 飲食コーナー

会期中の土日

会場:中央広場

平日にご来園いただくと ちょっといいことがあります



なんでも聞いて！
オーキッド・ホスト
14:00～15:00
会場:第2会場(多目的温室)



広がる！
フォトチャンス
9:00～10:30 まで三脚・一脚使用 OK!



ランって、いつでもミステリアス！
ランの栽培、研究、楽しみかた…
なんでも話せるコーナーを用意しました。
当園のラン男子たちがコンシェルジュ
サービスをさせていただきます。



もらえる！
プレゼント
チラシをご持参の方には
教育棟窓口で記念品をさしあげます。
(各日先着 300 名様)



国立科学博物館 筑波実験植物園

□自動車で
常磐自動車道土浦I.C.から北(筑波山方面)へ約8km 無料駐車場120台
□電車・バスで

【つくば方面へのアクセス】

つくばエクスプレス線「秋葉原駅」から「つくば駅」へ〈快速利用で45分〉

東京駅(八重洲南口)から高速バスにて「つくばセンター」へ〈約60分〉

【つくば駅〈つくばセンターバスターミナル〉からのアクセス(※)】

つくば駅隣接バスターミナルより関東鉄道バス(約5分・170円)

5番乗り場:テクノパーク大橋行き「筑波実験植物園前」下車徒歩2分

6番乗り場:筑波大学循環(左回り)「天久保二丁目」下車徒歩8分

つくばサイエンスツアーバス土日祝日運行(大人500円・小人250円乗り降り自由)

つくば駅発→9:15,10:25,11:35,13:45,14:55(乗車券はT Xつくば駅改札前で販売)

(※)つくばセンター路線バス時刻

天久保二丁目まで降車予定のお客様へ
バスを降りましたら、バスの進行方向へ直進します。「筑波大学
野球場口」付近、鉄塔のある角を右に曲がってください。

筑波実験植物園前	平日	土日祝
9		35
10	0 55	55
11		
12		
13		20
14	0	
15		

天久保二丁目	平日	土日祝
9	10 30 50	0 40
10	10 30 50	20
11	10 30 50	0 40
12	10 30 50	20
13	10 30 50	0 40
14	10 30 50	20
15	10 30 50	0 40

